多施設共同研究用
(2020.10改訂)

作成日：西暦2025年6月12日第2版

～下記の研究を行います～

『急性期病院における看護師を中心とした入退院支援の有用性』

【研究代表機関】大阪大学大学院医学研究科
【共同研究機関】独立行政法人国立病院機構大阪医療センター和田喜代子
独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター本田千晴
【研究代表者】竹屋泰
【研究の目的】急性期病院に入院し、入退院支援が必要な高齢者の方を対象に、入院時支援加算・人退院支援加算1の導入に伴い入院日数や再入院率の有用性を明らかにします。
【研究の期間】研究許可日～西暦2026年3月31日
【研究の方法】

■対象となる患者さん
研究許可日～2025年3月31日の期間中、独立行政法人国立病院機構大阪医療センターに入院し、自宅退院した患者さん

■使用する情報の種類
診療録から下記の情報を収集します。
①基礎情報（年齢、疾患、身長、体重、世帯など）
②身体情報（日常生活自立度、認知症の有無、せん妄の有無など）
③医療情報（主疾患、既往歴、入院形態、入院日数など）
④医療資源情報（要介護区分、在宅サービスなど）

■外部への情報等の提供
上記の情報を大阪大学（研究代表者：大阪大学大学院医学研究科保健学専攻老年看誰学教室竹屋泰）へ提供します。情報の提供は、患者さんを特定する情報（お名前等）は記載せず登録番号に置きかえ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さんと登録番号を結びつける表は当院の研究責任者が保管・管理します。なお、個人情報提供についての当院における管理責任者は、国立病院機構大阪医療センター院長松村泰志になります。

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）: Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適切な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

■本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

■ ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

●情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者
国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL(06)6942-1331（代）
看護部看護師長
和田喜代子

研究責任者
国立病院機構大阪南医療センター
〒586-0008　大阪府河内長野市木戸東町2-1
TEL0721-53-5761（代）
本田　千晴

研究代表者
大阪大学大学院医学研究科保健学専攻
〒565-0871大阪府吹田市山田丘1-7
TEL(06) 6879-5111
老年看護学教室教授
竹屋泰